

*カラー版・その他の情報は、金光竹小学校のホームページをご覧ください。

12月の行事予定						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
	振替休業日	児童朝会 放課後学習 5年寿光園訪問		代表委員会 口座引落日	ふるさとふれ あい学習 放課後学習	
		1・2年:14:55 3~6年:15:45 放課後学習:16:15	1~6年:14:30 (一斉下校)	1・2年:14:55 3~6年:15:45	1・2年:14:55 3~6年:15:45 放課後学習:16:15	
8	9	10	11	12	13	14
浅口市マラソン大会	SC	あいさつ運動 放課後学習		クラブ	ぼけっと 放課後学習	
	1・2年:14:55 3~6年:15:45	1・2年:14:55 3~6年:15:45 放課後学習:16:15	1~6年:14:30 (一斉下校)	1・2年:14:55 3~6年:15:45	1・2年:14:55 3~6年:15:45 放課後学習:16:15	
15	16	17	18	19	20	21
	金中母校あいさつ運動 音楽朝会 非行防止教室	地区児童会		個人懇談 一斉下校	ぼけっと 個人懇談 一斉下校	
	1・2年:14:55 3~6年:15:45	1・2年:14:55 3~6年:15:45	1年:14:30 2~6年:15:25	1~6年:13:50 (一斉下校)	1~6年:13:50 (一斉下校)	
22	23	24	25	26	27	28
金光キッズフェスティバル		終業式				
	1・2年:14:55 3~6年:15:45	1~6年:13:25 (一斉下校)				
29	30	31	1	2	3	4
	閉庁日	閉庁日	閉庁日	閉庁日	閉庁日	

【1月の主な行事】

8日: 始業式 給食開始 9日: 身体計測、委員会
 16日: クラブ 20日: 口座引落日 給食感謝集会
 25日: PTA再資源化活動 28日: 若竹キッズフェスティバル
 30日: 委員会

わかたけ

「伸びよ若竹っ子」
令和元年度

金光竹小学校だより 11/14 NO. 7

浅口市指定の研究会を開催しました

10月25日(金)に、本校を会場として浅口市指定の研究会を開催しました。研究会のテーマは、「自ら考え、互いに伝え合い、学び合う子どもの育成 ～算数科の授業を中心として～」です。浅口市・浅口郡内の小学校から約200名の教員が参加し、6学年全クラスの授業参観や研究協議を行いました。

これからの時代を生き抜いていく子ども達に求められているのは、単なる知識ではなく、人と言葉を通して話し合い、協働することができる力です。子ども達がこのような力を身に付けるのは、日々行われている授業こそが最大の場です。本校職員は、授業の場で、自ら考えたことをわかりやすく話そうとする体験を重ねることを大切にしてきました。さらに、友達の話をつまみかきとして一生懸命聞くことの体験を重ねることも大切にしてきました。教師の説明はできるだけ少なくし、子ども同士の話し合いで理解を深めることができる授業を普段から心掛け、研究会当日に参観してもらえるように努めてきました。「互いに伝え合い、学び合う」点についての授業力は、本校職員全員が高まったものと思います。

研究会に向けての環境整備や当日の補助等では、地域の方々や保護者の方々に大変お世話になりました。お陰様で、本校職員は、授業を行うことに集中することができました。本当にありがとうございました。



子ども同士で、伝え合い、学び合う様子



個への関わり

低学年分科会

高学年分科会

学校行事に込められたねらい

10月29日からの学校公開では、多数の方が学校の様子を参観に来てくださいました。最終日の11月2日には、「親子ふれあい活動」を行いました。「親子がふれあい、みんなが楽しむことができるもの」を選択基準として各学年から出された案の中から、代表委員会の話し合いで3つのゲームが決定されました。当日は、運営委員会児童の進行により、和やかな雰囲気の中で、親子でゲームを楽しむことができました。楽しい雰囲気を盛り上げてくださった保護者の方々に感謝いたします。当日の校長あいさつでもお話しいたしましたが、親子ふれあい活動自体を楽しむことも大切ですが、当日までの過程が、学校教育目標である「思いやりの心を持ち、自ら考え、たくましく生きる児童を育てる」ための大切な活動なのです。どんなゲームがいかを考える際には、家の人のこと、他の学年の友達のことを念頭に浮かべながら考えたことでしょうか。進行担当の運営委員会児童は、どうすれば会の進行がスムーズになり、会場の人たちが楽しむことができるかを考えたことでしょうか。そして、当日はたくさんの人の前という緊張する中で進行をやり遂げたことは、とても貴重な経験です。また、振り返りの場面で堂々と挙手をし、自分の感想を発表できることは当たり前なことではなく、すばらしい成長の姿なのです。学校で行われている色々な行事を通して子ども達が成長していることをご理解いただき、また、このような見方で子ども達ががんばる様子を見て、褒めてくださるとありがたいです。今後の学校行事も楽しみにしてください。



小規模校の良さを活かして

11月13日現在、本校の児童数は、1年 8名、2年 4名、3年 8名、4年 10名、5年 10名、6年 8名 計48名です。現在把握している来年度以降の入学者数も毎年5～9名程度の予定です。小規模校の良さとしては、大規模校と比較すると担任の目が児童一人ひとりに行き届き、手厚い指導を行うことができること、職員全員が児童全員の顔と名前がわかって指導に関われること、幼少の頃からの温かい人間関係を継続しやすいこと、どの子にもみんなの前で活躍する場が保障されやすいこと、異学年同士のつながりを築きやすいことなどがあげられます。本校の現状もこの全てに当てはまり、大きなトラブルもなく、子ども達はとても落ち着いた環境で学校生活を送ることができています。教職員は、子ども達一人ひとりに目が届きやすいので、手を掛けすぎて自立の芽を摘んでしまわないように気を付けなければいけないほどです。

逆に、小規模校ゆえの課題もあります。前述したように教職員が手を掛け過ぎになりがちなこと、人間関係が固定化しやすいこと、互いによく知りすぎて言葉無しでも通じ合ってしまうこと、大勢の前では萎縮しがちなことなどがあげられます。このような課題を克服するために、低・中・高学年ごとに合同で学習する場を数多く設定したり、全校の場で考えを発表する機会を意図的に設定したり、児童による主体的な学習や活動になるよう場の設定を行ったりしています。先日は、1学期に続き、来年度中学校に進学する6年生が、金光小学校、金光吉備小学校と合同の授業を行ったり、金光中学校の見学に行ったりして、他校との交流を図りました。



1学期 金光小・金光吉備小との交流学習の様子

金光地区学校運営協議会立ち上げに向けて

これまでに浅口市からも、学校からお知らせしていますように、来年度から、金光地区でも学校運営協議会を立ち上げます。現在、金光町内の各小中学校に設置している学校評議委員会にかわり、金光地区で一つの学校運営協議会を立ち上げることになっています。立ち上げに向けて、各校の校長、市教委、各校区の保護者代表、地域代表の方々が集まって準備が始まっています。学校運営協議会とは、学校と家庭と地域が一体となって子ども達を育てていくことが目的の組織です。今後、詳細が決まり次第、お知らせしていきます。

今後は、複数の学年が同じ教室で学習をする複式学級への移行も視野に入れながら、学習指導の年間計画、学校行事等、小規模校ならではの教育活動を計画していきます。



1・2年生で調理

4・6年生であいさつ

5・6年生で暗夜行路